

先進技術と食研究のコラボレーション

～サイエンスとテクノロジーが創る新たな食・料理の世界～

日時:2019年9月3日(火)

14:30～18:00 (14:15会場 定員60名)

場所:(一財)バイオインダストリー協会

(地下鉄日比谷線「八丁堀駅」下車すぐ) <https://www.jba.or.jp/access/>

14:30～14:40 はじめに

14:40～17:00 御講演* 総合討論

17:00～18:00 継続ディスカッション・交流会・名刺交換会

「世界で過熱する食・料理のイノベーションの概況と今後の展望」

～サイエンスとテクノロジーが創る新たな食・料理の世界ーフードテック～

SIGMAXYZ Inc. ディレクター 田中宏隆 氏

1. 加速する食・料理のイノベーション(日本・米国・欧州・アジア)
2. 食・料理の進化が進む背景(社会課題と食/食の多様性)
3. 注目すべき食・料理のトレンド 2020
4. 産業構造へのインパクト

ここ数年、欧米を起点として、食・料理の領域にて、サイエンスやテクノロジーを活用することによる新たな製品・サービスが次々と誕生し、注目を集め、大手企業はもとより、数多くのベンチャー企業、そして彼らを支える様々なプレイヤーが同領域に熱い視線を送っています。なぜ今、食・料理の領域に注目が集まっているのか、生活者は何を求め、業界がどのように動いているのか。今回、スマートキッチンサミットジャパンを主催するシグマクシスの田中宏隆氏が世界中で、見て、聞いて、体験して培った急拡大する食・料理×サイエンス・テクノロジー領域における生の情報を、具体的な事例を交え、徹底解説いただきます。

*本講演は同日12-14時で開催する第2回JBA機能性食品研究会とのジョイントイベントとして行います。

講演会参加費: JBA法人会員:無料 JBA個人会員(アカデミア所属):無料

JBA法人会員でない企業(事業者)に所属する個人会員:5,000円(税込)

非会員:10,000円(税込)

申込先:講演会参加希望者は8月30日(金)までに、

JBAホームページからお申込み下さい <https://www.jba.or.jp/>

問合せ:(一財)バイオインダストリー協会 先端技術・開発部

(担当:近藤・矢田)電話:03-5541-2731

講師紹介

田中 宏隆

ヒューリスティックシェルパ ディレクター／株式会社シグマクシス
Smart Kitchen Summit Japan Organizer



- ◆ パナソニック株式会社、マッキンゼー等を経て、シグマクシスに参画。ハイテク・製造業・通信、成長戦略、新規事業開発、M & A、実行・交渉等幅広いテーマに精通し、様々な企業の事業変革における実行支援の実績を持つ。近年はテクノロジーとともに進化する生活とビジネスに着目。
- ◆ 2016年にSmart Kitchen Summit(USA)に参加し、食・料理の無限の可能性に感銘を受け、自らの人生のミッションである「日本が誇る技術・人財を世界に」という想いと重なり、2017年にSmart Kitchen Summit Japanを開催
- ◆ 食&料理という領域で日本が進むべき道を明らかにし、新たな生活者体験を実現する産業への進化を目指している。国内にとどまらず米国、欧州の展示会や企業訪問を経て同領域の最先端の知見と洞察を深めるとともに、生活者基点での産業進化をともに推進する多様なプレイヤーをつなげる活動として「Smart Kitchen Summit Japan」を企画、運営。ここから広がるネットワークを通じて、“食” & “料理”という、人々の生活に大きな影響を与えるテーマが、今後日本をどう変えていくのかを追求する活動を日々推進している。
- ◆ 想い: 日本が誇る技術・科学および人財の価値最大化し、世界に繋げていき、生活する人・働く人誰もが幸せに暮らせる世界を創り上げたい
- ◆ その他実績: フードテックに関わる講演・登壇は国内外を合わせて40を超える、「フードテックの未来」(出版: 日経BP社)にも監修者として参画。Space Food Xの副代表も務める

参考リンク

- ・ [ITmedia マーケティング「スマートキッチン」が切り開く、食と料理の700兆円市場](#)
- ・ [TechCrunch 「スマートキッチン・サミット・ジャパン 2018開催 - デモスペースは大混雑、飛び入りプレゼンも」](#)
- ・ [Biz/Zin 「食の世界のイノベーション - イタリアンシェフと分子調理学者が語る、サイエンス視点で見る料理の楽しさ」](#)
- ・ [Biz/Zin 「石川善樹氏、若手官僚、外村仁氏が語る「未来の食とテクノロジー」 - 人生100年時代の食事は累計10万食」](#)
- ・ [LinkedIn 「シリコンバレーのお金が、食と料理の世界になだれ込んでいる理由」](#)